

●参考資料3 カワウの卵の測定結果

2023年度のモニタリング調査においてPCB類、HCB、ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）、ペルフルオロオクタン酸（PFOA）、ペンタクロロベンゼン、短鎖塩素化パラフィン類及びペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）の7物質（群）について、カワウの卵を対象に調査を実施した。兵庫県環境部水大気課及び伊丹市都市交通部みどり自然課により昆陽池においてカワウの卵を採取し、卵黄と卵白をそれぞれ検体として対象物質濃度の測定を行った。試料採取地点については図1に、検体の概要については表1に、測定結果については表2に示すとおりである。

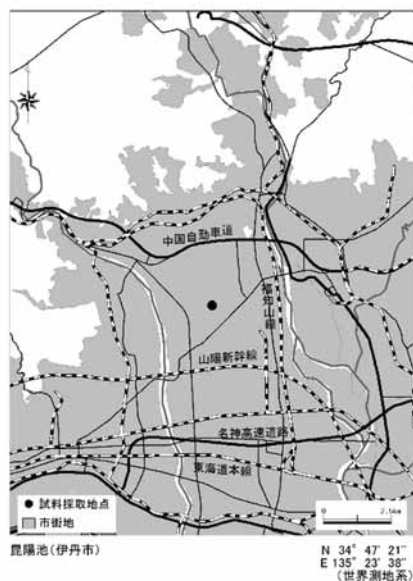


図1 カワウの卵採取地点

表1 2023年度モニタリング調査（生物 カワウの卵）検体の概要

調査地点	検体 番号	採取年月	個体数	卵高 (cm) × 卵径 (cm) () 内は算術平均値	重量 (g) () 内は算術平均値
昆陽池 (伊丹市)	1	2023年3月30日	6	5.0 × 3.6 ~ 6.5 × 4.2 (6.0 × 3.9)	30.8 ~ 53.3 (45.7)
	3	及び4月5日	7	5.3 × 3.7 ~ 5.9 × 4.0 (5.8 × 3.8)	34.4 ~ 44.6 (40.1)

表2 カワウの卵の測定結果

単位：pg/g-wet

物質 調査 番号	調査対象物質	定量[検出] 下限値	カワウの卵		カワウの成鳥 ^{注2)}	
			昆陽池（伊丹市）		琵琶湖北湖 竹生島	天神川 （倉吉市）
			卵白	卵黄		
[1]	総 PCB ^{注1)}	12 [5]	16,000	14,000,000	380,000	63,000
[2]	HCB	2.1 [0.8]	85	43,000	4,200	2,100
[15]	ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	6 [3]	220	150,000	100,000	1,400
[16]	ペルフルオロオクタン酸（PFOA）	8 [3]	20	3,900	2,000	66
[17]	ペンタクロロベンゼン	0.6 [0.2]	31	13,000	380	220
[23]	短鎖塩素化パラフィン類					
	[23-1] 塩素化デカン類	450 [150]	nd	4,100	tr(410)	610
	[23-2] 塩素化ウンデカン類	1,500 [500]	nd	nd	nd	tr(1,200)
	[23-3] 塩素化ドデカン類	700 [300]	nd	nd	700	1,300
	[23-4] 塩素化トリデカン類	1,200 [500]	nd	nd	nd	1,700
[25]	ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）	7 [3]	17	5,900	230	56

（注1） 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

（注2） 本編において既出であるが、カワウの卵からの成長段階の参考として再掲載した。